

機器の自動配置

目 次

1.機器の自動配置について
2.機器表からの自動配置
自動配置のための準備 Excelのセル位置指定/機器の自動配置
3.CSV形式ファイルからの自動配置
CSV形式ファイルの作成 機器の自動配置
4.機器の再配置

更新日:2018/10/23 Rebro2018対応

1.機器の自動配置について

ExcelやCSV形式ファイルからデータを読み込み、自動で機器を配置することができます。

部屋を作図している場合は、指定した部屋に機器が自動配置されます。

[機器表からの自動配置]



[CSV形式ファイルからの自動配置]



2.機器表からの自動配置

部屋を作図した図面上にExcel形式の機器表から「機器番号」「台数」などの情報を読み取り、ライブラリに登録した機器を自動で配置することができます。

自動配置のための準備

機器を自動配置する図面の作成

自動配置をする図面に部屋の作図をします。

(参考ファイル: (A)図面-自動配置(サンプル事務所)・部屋作図用.reb)

1 [ホーム]タブ-[開く]をクリックし、機器を配置する図面ファイルを選択します。

	🏝 🕹	図形	配管	ダク	ト 電気	機器器具	-	スリーフ゛・インサート	建築	ツール	加工	表示	アドイン
		新規図	面	•	Т. с. н	-\$/P7=		CO RI	D	リップボー	ドヘコピー	•	633
	M. 1	最近使:	た図面	-		·21*1+		inthi 🔍	n 🔁 🕅	釣付け			
Ę	▶ 聞 1 1 1	読み込み	ኩ	•	🛃 名前を的	付て保存	•	🛷 連続印刷	9 i	画像ファイル	しの貼り付	け	キャプチャ
		猒			f;	稺		ED刷		٦b	-・貼り作	け	

2 [ツール]タブ-[部屋]をクリックします。

	🏝 🖅	図形	配管	ダクト	電気	機器器具	スリーフ゛・インサート	建築	ツール	加工	表示	アドイン
			🔒 周	生記入			🚰 部材情報	職の保存	- 	制気ロリ	スト	🍍 桝のナンバリング
					X		🚵 部材情報	服の読込	1	冷媒サイ	ズリスト	👸 番号記入
4	部屋は	ゾーン			拾い集計	データリング	ידאסל 🖞 🤰	ィの保存				🞑 桝リスト
		ースペース	Ç.			情報	认出力				92	<h></h>

3 作図する部屋の設定をします。部屋名「WC・W」、天井高さ「2500mm」と入力し、作図方法「対角の2 点を指定」を選択します。

区分 ▼ う レイヤー ●	汎用 ~ ■ み ■ 部屋(サンプル事… ~) — 0.01mm —— 実線 2	部屋名 WC・W ゴ 対角の2点を指定 ▼ 下端高さ 0 mm	✓ <mark>●</mark> 🔏 🗉] IFL 💌 天井着	3 5č ▼ 2500 mm	✓ 属性の記入 名称 (面積)	 微設定 IA
	L17-		作図方法		属性記入	
	作図方法は「対角の2, 「任意の端点を指定」	点を指定」または から選択できます。		チェックを入れると、 性情報を部屋の中央に	一覧から選択した属 注文字記入します。	

4 部屋の範囲を選択します。



5同様に残りの部屋も作図します。



-4-

ライブラリの登録

自動配置する機器をライブラリに登録します。 (参考ファイル:設定 – 自動配置(ライブラリ設定).RebroLibrarySheet)

1 ライブラリに登録する機器を





2 [ライブラリ]パネルを開き[登録]をクリックします。

Memo

[ライブラリ]パネルは、Rebroの左側のタブ、 または[表示]タブ-[パネル-ライブラリ]をクリ

ックすると開きます。



3 登録する要素を選択後、コンテキストメニューから[確定]またはEnterキーを押します。



5 [ライブラリに登録]ダイアログより「シート」「グループ」「名前」を指定し、[OK]をクリックします。



● 補足説明

登録したライブラリを他のPCと受け渡しすることができます。

【ライブラリシートの保存】

保存したいライブラリシートに切り替え、[設定]-[シートの保存]をクリックします。[シートの保存]ダイア ログが開きます。保存先を指定して[保存]をクリックします。



【ライブラリシートの読み込み】

[設定]-[シートの読み込み]をクリックします。[シートの読み込み]ダイアログが開きます。読み込むライブ ラリシートファイルを選択し、[開く]をクリックします。



機器表の作成

ライブラリに登録した部材の名前、台数、基準フロア、部屋名の情報を入れた機器表をExcelにて作成します。(参考ファイル:自動配置(機器表).xlsx)

機器表に自動配置したい機器の情報を入力します。

ライブラリ名(機器番号)、台数、基準フロア、部屋名の情報が必要です。ライブラリ名と機器番号は同じで も構いません。(P.12参照)

в	C	D	E	F	G	Н	I	J	K L	MN	1 0	Р	QRSTUVWXY
	機器表												基準フロア
	記号	名 称		機器仕様	相-電圧 (ø-V)	動力 KWD	起動 方式	台数	操作方式 手元 逵力	遠方監 運転 故	^現 非常 障電源	設置場所	備考
	PAC-1	室内機	型式 機外静圧(Pa)	ラウンドフローカセット形ビル用マルチェアコン 200-50定格100)	1-200			12				1FL 事務室	
		機器番号、ライ	イブラリ名	16 14 200		台数	Ż						部屋名
			ドレンボンブ	標準装備									
	PAC-2	室内機	型式	天井力セット形	1-200			2				1FL 廊下	
			 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3.2 2.8								JED 1	
			電源(V) ドレンポンプ	200 標準装備									
					_								

● 補足説明

機器ごとに同じ行数を使用し、機器1台分の範囲を基準範囲とします。基準範囲内で相対的に同じセル位置 に各項目を入力します。

		I		I I	1 1 1			_
PAC-5	室内機	型式	床置形	1-200	1		FL	
		ファン駆動方式	ベルト掛け駆動			空 空	調室	
		ファン部ー機外静圧(Pa) 27/100					
		ファン部-風量(m3/min	າ) 80					
		ファン部-電動機出力()	4W) 1.5					
		暖房能力(kW)	31.5					
		冷房能力(kW)	28					
								o⁄∓
								911
EF-1	ファン	型式	ストレートシロッコファン	1-100	1	1	FL	
		運転電流(A)	0.99			W	C•W	
		消費電力(W)	96					Ő
		電動機出力(W)	65					
		機外静圧(Pa)	118					
		送風量(m3/h)	650					
EF-2	ファン	型式	ストレートシロッコファン	1-100	1	1	FL	
		運転電流(A)	0.99		I	W	с∙м	

Excelのセル位置指定/機器の自動配置

機器を配置する図面(部屋を作図した図面)を開きます。 (参考ファイル:(B)図面 – 自動配置(サンプル事務所)・部屋作図済(機器表).reb) [自動配置]のコマンドを起動し、各プロパティ項目に機器表のセル位置を指定します。

1 [機器器具]タブ-[自動配置]をクリックします。

🅙 ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スリーブ・インサート 建築 ツール 加工	表示 アドイン 1
	ブスメーター シンク類 ・ ・
 2「機器表(データリンク)」を選択し、プルダ 選択します。(P.6~7参照) 	「ウンから配置する機器を登録したライブラリのシートを [開始する]横の[▼]より、同じフロアに同じ部屋名が複数
 ● 機器表(テーダリング) ライブラリ サンブル事務所 ◆ 開始する ○ CSV形式ファイル 配置 	ある場合、配直方法を選択します。 同じ部屋名への配置方法 ○ 一つの部屋にのみ、指定台数を配置する ● すべての部屋に、指定台数を配置する
3 [開始する]をクリックします。	○ すべての部屋で、指定台数を等分して配置する
 (データリンク) ライブラリ サンブル事務所 CSV形式ファイル 配置 3 3 3 4 開始する 6 6 8 8 7 8 9 <!--</td--><td></td>	

④ [開く]ダイアログより、参考ファイル「自動配置(機器表).xlsx」を選択し、[開く]をクリックします。 [Excelのセル位置指定]ダイアログが表示されます。

(%) 開く					×	Eno	のセル位置	指定												×
← → ~ ↑ • PC	C > Windows(C:) > ユーザー > 機器の自	動配置 🗸 ひ	機器の自動配置	の検索	Q	8	速し方向 	 # <lp># <lp># <lp>#</lp></lp></lp>		イ項目 労		セル枠の確定	E 🔜 8778			:6778				
整理 マ 新しいフォルダー					. ?	E.	AB	c	P	E			r	G	н	1	JK	LMNC	2 P	QRA
→ カイック マクセス	名前 ^	更新日時	種類	サイズ		234		機器表]											
	🕼 自動配置(機器表).xlsx	2018/08/30 14:40	Microsoft Excel ワ		74 KB	0	Г	記号	名称		极	器 仕	様	相一電日 (タービ)	航力 (xm)	総載 方式	自数 年元 平元	方式进力整进 进力基码数据 型		
 Chebrice PC オットワーク 					Ę			5-1 5-2	室内機 室内機		200-50 16 14 200 種連想 天井力 (W) 15 3.2	ンドフローカセ 30(定格100) 装備 カセット形	co+粉 ビル増マルチエアコン	1-200			12		1FL 事務室 1FL 第下	
771)	ル名(№): 自動配置(機器表).xlsx	4	Microsoft Exce 開く(<u>O</u>)	Iファイル(*.xls キャン	ax;*.x ~ パセル	27 22 10	 ・ N 目のデータ網 	機器表 (PAC 囲転選択し、	こ)/ 基準範囲の確定述タ	治房能力(kw) 電源(V) ごを押します	2.8 200	新義示	< 四0表示				+ 70	N OK	*	*>*

5 1台分の機器情報の範囲をドラッグで指定します。[基準範囲の確定]をクリックします。

而 🗏 縦 [横 ノロハテ・																
基準範囲の確定	供益金	5	- セル枠の確	定 🛃 解除		すべて解除											
0	D	F		F		н 1		KIN	4 N 0		0 8						
U U	U							N L N			U I	<u> </u>					
機器表	1																
	1	1			<u> </u>	_			-1-10-10	1							
記号	名称		機器(± 様	相-電圧 (ø-V)	助力 起 (KW) 方:	的 台数 书	- 15 万 利理 - 光道方道	方面 (6 音) 新設開 電)	常 場	۲. Ff						
							_				_						
PAC	至内機	型式 排从舱压(D_a)	フワントフローク	セット形 ビル用マルナエアコ:	> 1-200		12			1F 36 70	L	-					
		暖房能力(LW)	16	·/						Ψ1/	-						
		冷房能力(kW)	14									-					
		電源(V)	200	••••••							5						
		ドレンボンブ	標準装備	•••••	••••••							-					
						••••••											
										12							
PAC-2	室内機	型式	天井カセット形		1-200		2			1F	L						
		ファン部一電動機出ス	15 (W) 15							B	F	1 🗠	-				
		暖房能力(kW)	3.2									15					
		冷房能力(kW)	2.8									Ĵ					
	J.,	電源(V)	200		·····												
	±++#2000#££JN().		7									.:					
		र-ग्रावि #न्त ✓	17.1.株2			ৰ্বাংহ	″ ₩ ₽₿ŵ					 ×					
ル位置指定 方向 三級 基準範囲の確定		ティ項目 番号 ✓				ৰুশ্য	满罪防余					ж. Х					
Kub C B/K C B K	2-+ #2000 MB/E J100 機器 し D	5-1項目 番号 ▼	turka		G	J.V.E.	· 角罕移余 1 J	K	. M N	N O	Ρ	* *					
人口をおんでき いな を準約回り確定 で	□□ 検	〒/項目 番号	21/17-0		G	Twe	消費形余 1 J	<u>К</u>	. <u>M</u> N	N O	р						
レ位変指定 防向 一 縦 を準範囲の確定 復題表	□□ 検 □□ 検 図 □ 検 □ 20パ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 の 様 一 フロパ 一 一 一 一 一 一 一 一 の の の 一 の の の の の の の の の の の の の	ティ項目 番号 V E	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		G	ৰ শব	·角罕防余 1 J	<u>К </u>	. <u>M</u> N	N O	P						
人位置指定 新向 一級 基準範囲の確定 c 機器表 記号	 2- #4000/40/20103 10/1 10	7-/项目 番号 V E	turka Marka Marka	parter Partie	G Ri-#U	マ すべて 日 動力 (KM)	·解释除 1 J 方式 合計	K L K L K L	. M N 式進力監 为道範版	N O	P 於書面						
	 2- # #EEEU Viel/と J // ジ アロパ 一様 プロパ 一様 プロパ 一様 プロパ 一様 プロパ 一様 プロパ 一様 プロパ プロパ ロック アレー・ <l< td=""><td>ティ項目 番号 V</td><td></td><td>parte P</td><td>G R-#1 R-#1</td><td>すべて H 第カ (KW)</td><td>前開除 目 J 方式 「</td><td>K L</td><td>. M N 式違方監 () () () ()</td><td>N 0 N</td><td>P 段景</td><td>×</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></l<>	ティ項目 番号 V		parte P	G R-#1 R-#1	すべて H 第カ (KW)	前開除 目 J 方式 「	K L	. M N 式違方監 () () () ()	N 0 N	P 段景	×					
小位置指定 方向 一縦 本準範囲の確定 c 機器表 記号 PAC-1 1		〒4項目 〒4項目 目 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	く でした。 様 器 ラウンドフロー	DARTE	G G G G	すべて H SW2	解除 1 J 方式 11 11	K L 学光道 2	_ M N 或進方監研 为運転版1		P 設置 集原 1FL	×					
水位置指定 方向 一 証 水準範囲の確定 0 0 2 2 2 2	2	ディ項目 番号 ▼ を 整式 機外静圧(Pa)	大 使 器 ラウンドフロー 200-50(定格11	の確定 ア 住 様 かたい形象ビル用マルチェア 20)	G 日本1 日本1 日本1 日本1 日本1 日本1 日本1 日本1 日本1 日本1	すべて H 新力 (KW)	解除 1 J 方式 11 11	K L 数 操作方道 2	_ M N 式通力型 実 実 運転版	N 0	P 發展開 1FL 事務室	×					
	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ティ項目 番号 ✓	使 登 ラウンドフロー 200-50(定格)11 16	D確定 F 仕 様 カセンP部ビル用マルチエア 201	G C 	すべて 財力 (KW)	i解B除 1 J 方式 12 12	K L 数 単作方 第元通 2	. M N 武道方監 为 第 年 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	NO 調整 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二 第二	P 設業 所 1FL 事務室	×					
バロ 宣指定 「向 一 縦 基準範囲の確定 C 使 使 和 反 和 日 和 日 和 日 和 日	2	ティ項目 ■号 単号 単 型 式 健外時((Pa) 健務時((Pa) 健務時((Pa)) 地子の(W) 冷冽能力(W)	使器 ラウンドフロー 200-50(活格)1 16 14	0個定 F た かせい用マルチェア 100		日 日 (KW)	前部部 合計 記載 合計 方式 11 12	K L 第二日 第二日 第二日 第二日 2 1 2 1 2 1 2 1	. M N 为室に収 2	- NO - NO	P 段優所 1FL 事務室	,					
Kuber Kot a	1 株 プロパッ 1 株 プロパッ 1 板 機 2 水 名称 室内機	F-4項目 番号 ▼ 整式 提示野臣(Pa) 提示野臣(Pa) 提示教臣(Pa) 提示教臣(Pa) 健原教臣(Pa) 健原教臣(Pa) 健康(Pa) 健康(Pa) 健康(Pa) 健康(Pa) 健康(Pa) 健康(Pa) 健康(Pa) 世界 (日本)	使器 ラウンドフロー 200-50(定格11 16 14 200	0個定 P開定 F 仕 様 かたい用マルチエブ 200		オペで 日 	 解除 1 J 五動 万式 11 11 	K L 数 操作方 手光道 1 2 1 1 1 1 1	- M N 通力電気 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日	W O	P 趁景 1FL 事務室	×					
小位室指定 ち 向 一 縦 基 縦 の 縦 を 準範囲の 端定 こ 日 の 縦 こ 日 の に し し し の 、 に し し し し 、 し し し 、 し し し し し し し し し し	■	ディ項目 番号 ▼ 型式 報券単臣(Pa) 報房能力(kW) 冷房能力(kW) 冷房能力(kW) ドレンポンプ	使 登 200-50(定格)1 16 14 200 標準装備	D油油 ア 仕 様 カセンP部ビル用マルチェア 200	- G - G - C - C - C - C - C - C - C - C	■ ■ ■ 1 ■ 1 ■ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	解除 記動 方式 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	K L W 単作方 単元道 1 2 1 1 1 1 1	. M N 建方電気 3 連続 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	図 家業 調理 第 二 二 一 二 一	P 校園 居 府 1 FL 事務室 二	4 4					
バロ宣指定 方向 一〇 基準範囲の確定 0 人口宣指定 成 日 成 日		ティ項目 ■	使器 ラウンドフロー 200-50(活格)1 14 200 標準装備	DBDTE ア A 時間 ア F 仕 様 カセンア あど ル用マルチェブ 100	a 8-≋i (a~V) ⊐> 1-200	オペレ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	 高野永 1 3 4 1 1<td>K 上 K 上 P F ズ 通 Z Z Z Z L L L</td><td>式 進方 取 3 4 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td><td>N 0 宗素 変更 構築 である の の の の の の の の の の の の の の の の の の の</td><td>P 26 集 展 1 FL 事務室</td><td>*</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td>	K 上 K 上 P F ズ 通 Z Z Z Z L L L	式 進方 取 3 4 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	N 0 宗素 変更 構築 である の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	P 26 集 展 1 FL 事務室	*					
Kubbarket a Kubarket a Kubbarket a Kubbarket a Kubbark	1 株 プロパッ 2 株 一 2 株 一 2 水 日 2 水 日 2 水 日	ディ項目 番号 ▼ 整式 提示野臣(Pa) 提示野臣(Pa) 提示政(W) 電源(V) ドレンポンプ	使 器 ラウンドフロー 200-50(定格11 16 14 200 標準装備)確定 ア 住 様 かせい形をビル用マルチェア 200		■ オペで ● 日 ● 日 ● 日 ● 日 ● 日 ● 日 ● 日 ● 日	解除 1 J J 5万式 11 11 11 11 11 11 11 11 11	K L L 家 新史 家 家 家 家 家 家 家 家 家 家	式 進力 監 为 重 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可	初 家業 変源 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	P 26 m 1FL 7 1FL	*					
Kalleandean Kalleandean Kalleandean Kalleandean Kalleandean Kalleandean Kalleandeandeandeandeandeandeandeandeandeand	●	ティ項目 番号 ✓ 型式 提示野正(Pa) 提示形(N) 冷房能力(N) ドレンポンプ	使 登 ウンドフロー 200-50(定格)1 16 14 200 標準装備	D油電 ア た た ロット数 ビル用マルチエア 100		朝力 3007	前 時次 1 J 万式 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	K 日 K 年生の F 元 回 Z 2 日 A 日	式 進力 監 対 進力 監 人 重 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	N 0	P 於素素 1FL 事務室	×					
N山正とおバベ は N山正室指定 なう向 ■ 縦 基準範囲の確定 で し を を で し 日 の 様 し し の 様 し し し し し し し し し し し し し	1 オロパ 1 オロパ 1 根 ア 根 2 水 主内機 2	ティ項目 ■ 日 ■ 日 ■ 日 ■ 日 ■ 日 ■ 日 ■ 日 ■ 日	使 器 ラウンドフロー 200-50(光格)1 14 200 標準装備 天井力セット船	の確定	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	オペで 	副部条 1 J J 五記動 合1 12 12 12 2 2	K L 数 操作方言 季元連 二 2 二 2 二 2 二 2 二 2 二 2 二 2 二 2 二 3 二 4 二	. M N 成绩力量 至 () () () () () () () () () () () () () (N O	P 設業 開 1FL 事務室 1FL 1FL 単 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
Kubeskok a Kubeskok a	())) 検 プロパック ()) 検 プロパック ()) 検 ()()()()()()()()()()()()()()()()()()()	ティ項目	使 器 ウウンドフロー 200-50(定格1) 14 200 標準装備 天井カセント船 ス井カセント船 20	Nation: F F ft 株 カモット報ビル用マルチェア 100	a R-€(局部株式 記載 合目 12 <	K L 数 峰作力 学元道 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	式 速 方 服 小 N	N 0	P 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17						
Kallとおんでは Kall		ティ項目 番号 ♥ 型式 展示能力(W) 冷原能力(W) 冷原能力(W) ドレンポンプ レンポンプ	機 器 ラウンドフロー 200-50(定格)1 16 14 200 機準装備 天井力セント版 方(V) 15 3.2 2.0	D油電 PATRA F 仕 様 カセンわちビル用マルチェブ 20	R=€C 1-200	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	時時ません。	K L 数 峰作力 2 2 2 2 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	x, x		P 28集系 1FL 第7 1FL 電下	×	+_ 4~	五月 十分/6周			+7
Kub EB/ KK B Kub EB/ KK B		ティ項目 ■ F3 ▼ ■ E 型式 単示の(W) 冷房能力(W) 冷房能力(W) 冷房能力(W) 常い、 ドレンボンブ 型式 型式 型式 型式 型式 型式 型式 型式 型式 型式	様 器 ラウンドフロー 200-50(光格1) 16 14 200 標準装備 大井力セット船 3.2 2.8 200	の確定		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	 解節余 1 3 5 5 7 1 1 1 1 1 1 2 3 4 4<td>K L F(1) F(1)</td><td>- M N </td><td></td><td>P</td><td>× • • · · · · · ·</td><td>レた範疇</td><td>囲が濃</td><td>≣いピン</td><td>ンクの</td><td></td>	K L F(1) F(1)	- M N 		P	× • • · · · · · ·	レた範疇	囲が濃	≣ いピン	ンクの	
Kullesive a Kulles	())) 検 プロパック ()) 検 プロパック () 検 (限器) () ク ((R) (R)) ()	ティ項目 番号 型式 提示争任(Pa) 提示 提示(V) 常原(V) 常原(V) 常原(V) 常原(V) 常原(V) 常原(V) 常原(V) 常原(V) 常原(V) 常原(V) 常原(V)	様 器 ウウンドフロー 200-50(定格1) 16 14 200 標準装備 天井カセット粉 3.2 2.8 200	DATE R ATTA		■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	 高野次 1 J 五記動 合目 11 11	K L (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)			P 投資 1FL 事務室 1FL 総下 1 2 2 3 3 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	×	た範に	囲力が濃	豊いピン	ンクの	

6 ピンクの枠の下にある白いハンドルで、自動配置する機器がすべて収まるようにピンクの枠を拡げま



				Memo	
Excelのセル	位置指定				
繰返し方	向 📄 縦 基準範囲の	<u></u> 横 確定	プロパティ項目 機器番号		基準範囲を繰返し適用する方向を「縦」「横」
AB	С	D	E		から選択できます。
9 10 11 12 13 14 15 16]		型式 提升静圧(Pa) 眼房能力(kW) 冷房能力(kW) 電源(V) ドレンボンブ	フラントフローガ 200-50(定格100 16 14 200 標準装備	
17 18 19 20 21 22 23 23 24 25	PAC-2	室内楼	型式 ファン部-電動機出力 暖厚能力(xW) 冷房能力(xW) 電源(V) ドレンポンプ	天井力セット形 5(W) 15 3.2 2.8 200 標単装備	連続していない位置に表の続きがある場合は、 「+」をクリックすると、離れた位置に枠の位置 を指定することができます。
26 27 28	PAC-3	室内機	型式 ファン部-電動機出す	天井カセット形 h(W) 15	

そプロパティ項目のセル位置を指定します。[プロパティ項目]の[機器番号]を選択し、機器表の濃いピンクの枠内にある機器番号のセルを指定し、[セル枠の確定]をクリックします。 同様に「ライブラリ名」「台数」「基準フロア」「部屋名」を設定します。

一世道定			~									
向 📄 縦 基準範囲の時		1パティ項目 器番号 マル枠の確定			すべて解	邵余		7				
С	D	E	F	G	н	1	J K	LMN	0	P Q R		
機器表										基	単フロア	
記号	名 称	機 器 仕	様	相-電日 (φ-V)	動力 (KW)	起動 方式	台数 操作力 手元支	5式進方整視 2.方蓮新故障	非常 認電源 場	t 🖿		
PAC-1	室内機	ローローローローローローローローローローローローローローローローローローロー	】 ト形 ビル用マルチエアコ	レ 1-200		_	12		ا تە	IFL 務室		
	機器	番号、ライブラリ名			台数	数					部屋名	,
		ドレンボンプ 標準装備										
PAC-2	室内機	型式 天井カセット形]	1-200			2		1	IFL		
		ファン部-電動機出力(W) 15 暖房能力(kW) 3.2 冷産能力(kW) 2.8							18	48		
		電源(V) 200 ドレンポンプ 標準装備										
▶∖機器表	(PAC)		<							>	•	
172995148	指定し、ビル枠の確定		()表示	号と	ライニ	ブラ	Me ラリネ	emo 呂(よ同	ョじ [.]	セルな	立置を指	宣定
	指定し、ビル枠の確定		_{W表示} - 一機器番 するこ	。 号と [:] とが ⁻	ライ: でき:	ブラ	M€ ラリネ す。	emo 呂(よ同	同じ [.]	セルな	立置を排	諚
C			_{ゆま} - 機器番 するこ	号と: とが ⁻	ライ: でき:	ブラます	Me ラリネ す。	emo 名は同	同じ [.]	セル R S T U	立置を排	諚
	指定し、セル枠の確定 ■	Elifsyld#Pld# Elifsyld#Pld# E E 使器仕様	^{いまテ} - 横器番 するこ	号と とが ⁻	ライ: でき:		Me ラリ名 す。	emo とは同				諚
 	指定し、セルギの確定 2 3 ま内機	EIKタンを押します IIIIKタンを押します IIIIKタンを用します IIIIKタンを目的 IIIIKタンを目的 IIIIKタンを用します IIIIKタンを目的 IIIIKタンを目的 IIIIKタン IIIIKタンを目的 IIIIKタン IIIIK IIII IIIIK IIIII IIIIK IIIII IIIIK IIII IIII IIII IIII IIIII IIII IIIII		·号とう とが ⁻			Me ラリ名 す。			セル位 R S T U 備		宣定
 AC-1	指定し、セル枠の確定 ■ 2 称 室内機	EIFKタンを押します IFEのから作ります EIFKタンを押します IFEのから E E E E E F	いまデ - 機器番 するこ	·号と: とが ⁻ -200	ライ: でき:					セル位 R S T U 備	立置を排 二 一 一 一	諚
	□ D 名称 室内機	EIKタンを押します EIKタンを押します EIKタンを押します E F を を を を を を を を を を を を を	いま示 機器番 するこ	·号と: とが ⁻ -200	ライ: でき:							旨定
 	■ D ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	EIKタンを押します	いまテ - 横器番 するこ	-号と: とが ⁻	ライ: でき: 競 ⁽¹⁾							宣定
	□ D 名称 室内機 室内機	EITKタンを押しまず	いま示 	-200	ライ: でき。 					セル位 (備) (備)		手 定
	□ D 名称 室内機	ELTKタンを押します ELTKタンを用します ELTKタンを用したり ELTKタン ELTKタン	いま示 機器番 するこ	-200 -200				emo A (J [同じ [、] 。 。 定す。	セル(RISITIU 備		訂定
 	□ D ■ 名称 室内機 ■ 二 ■ 二 ■ 二 ■ 二 ■ 二 ■ 二 ■ 二 ■ 二	EITKシンを押しまず	いま示 	-200	ライ: でき? ・ ・ ・			emo 当(よ同 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	司じ・ * 。 * * * * * * *			旨定 適所た
C 根礎表 記号 AC-1	正 D 日本 日本 日本 日本 第二 日本 第二	EIKタンを押しまず	い ま 一 機器番 するこ	-200 -200				emo A (J [F	司じ · 。 · · · · · · · · · · · · · ·			訂 定
	D 名称 室内機 室内機	EJKダンを押しまず		・号とき とが ⁻				emo 名(よ)に 「「「」」 して して して して して して して して して して				f 定 前所た
C 複替表 記号 AC-1	正内機 室内機 室内機 室内機	ELTKタンを押しまず ELTKタンを用しまず ELTKタンをPLTA ELTKタン ELTKタン		-200				emo 名は厚 単語 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単				訂定

8 [OK]をクリックします。

ΙΨ	1	電源(V)	200		1 1 1			4
		ドレンポンプ	標準装備					
			_					
PAC-2	室内機	型式	天井カセット形		1-200	2		1FL
		ファン部ー電動機出す	力(W) 15					廊下
		暖房能力(kW)	3.2					
		冷房能力(kW)	2.8					
		電源(V)	200					
▶▶∖機器	表 (PAC)	100 - 10	THE TAK HAR TAK	<				>
				_				
ティとリンクするセ	ルを指定し、[セル枠の間	輩定]ボタンを押します				- R (-	OK 📐	キャンセノ

9 [機器器具の自動配置]ダイアログに配置される機器数が表示されます。[OK]をクリックします。 部屋に機器が配置されます。



● 補足説明

ライブラリに機器を登録する際、[部屋への配置高さ]にチェックを入れた場合、機器の高さを「天井より0 mm」と設定すると、部屋要素の天井高さを参照して配置します。



3.CSV形式ファイルからの自動配置

CSV形式ファイルの機器情報を読み込んで、機器を配置することができます。 配置する位置は、「部屋」または「座標」で指定します。 部屋に配置する場合は、図面に設定した部屋内に機器の台数を決めて均等に配置します。 座標を指定する場合は、機器1台ごとに座標を決めて配置します。

CSV形式ファイルの作成

CSV形式ファイルに必要事項を入力します。CSVに使用する項目は、下記の通りです。 「部材」「レイヤー」「基準フロア」「機器番号」「名称」「型番」「部屋名」「台数」「配置高さ」 「Point(X)(Y)(Z)」「Normal(X)(Y)(Z)」「Vector(X)(Y)(Z)」「Size(X)(Y)(Z)」

※各項目をカンマ「,」で区切りながら入力します。値はすべてが必須項目ではありません。入力が不要な項目は、カンマのみでつなげます。
※各項目の内容は、P.18「(参考) CSVファイル作成時の入力事項」を参照してください。
※タイトルは必須です。項目の順番を変更する場合は必ずタイトルの順番も変更してください。
※Excelで作成する場合は、作成後に「名前を付けて保存」する際、ファイルの種類で「CSV」を選択します。

[図面上に設定した部屋内に配置する場合]

(参考ファイル:自動配置(CSV_部屋).csv)

部材,レイヤー,基準フロア,機器番号,名称,型番,部屋名,台数,配置高さ,Point(X),Point(Y),Point(Z), Normal(X),Normal(Y),Normal(Z),Vector(X),Vector(Y),Vector(Z),Size(X),Size(Y),Size(Z) (例)PartsID¥2-03-03-03-001¥100¥80,空調機器,1FL,PAC-1,,,事務室,12,天井,,,,,,,,,

	А	В	С	D	E	F	G	н	I.
1	部材	レイヤー	基準フロフ	機器番号	名称	型番	部屋名	台数	配置高さ
2	PartsID¥2-03-03-06-001¥100¥80	空調機器	1FL	PAC-1			事務室	12	天井
3	PartsID¥2-03-03-03-001¥103¥28形	空調機器	1FL	PAC-2			廊下	2	天井
4	PartsID¥2-03-03-03-001¥103¥28形	空調機器	1FL	PAC-3			湯沸し室	1	天井
5	PartsID¥2-03-03-01-001¥103¥140型	空調機器	1FL	PAC-4			会議室	1	天井
6	PartsID¥2-03-03-03-001¥124¥280形	空調機器	1FL	PAC-5			空調室	1	床
7	PartsID¥2-03-04-11-001¥101¥100SUC	空調機器	1FL	EF-1			WC·W	1	天井
8	PartsID¥2-03-04-11-001¥101¥100SUC	空調機器	1FL	EF-2			WC·M	1	天井

Memo	
部屋内に配置する場合は「部屋名(必須)」「台数(必	须)」
「配置高さ」を入力します。	

[個別に座標を指定して配置する場合]

(参考ファイル:自動配置(CSV_座標).csv)

部材,レイヤー,基準フロア,機器番号,名称,型番,部屋名,台数,配置高さ,Point(X),Point(Y),Point(Z), Normal(X),Normal(Y),Normal(Z),Vector(X),Vector(Y),Vector(Z),Size(X),Size(Y),Size(Z)

(例) PartsID¥2-03-03-03-001¥100¥80,空調機器,1FL,PAC-1,,,,,10587.21,5338,2600,,,,,,,,

	А	В	С	D	E	F	G	н	1	J	К	L	М	N	0	Р	Q	R
1	部材	レイヤー	基準フロフ	「機器番号	名称	型番	部屋名	台数	配置高さ	Point(X)	Point(Y)	Point(Z)	Normal(X	Normal(Y	Normal(Z)	Vector(X)	Vector(Y)	Vector(Z)
2	PartsID¥2	空調機器	1FL	PAC-1				1		10587.21	5338	2600						
3	PartsID¥2	空調機器	1FL	PAC-1				1		10587.21	9066	2600						
4	PartsID¥2	空調機器	1FL	PAC-1				1		14924.33	5338	2600						
5	PartsID¥2	空調機器	1FL	PAC-1				1		14924.33	9066	2600						
6	PartsID¥2	空調機器	1FL	PAC-1				1		1912.98	1610	2600						
7	PartsID¥2	空調機器	1FL	PAC-1				1		1912.98	5338	2600						
8	PartsID¥2	空調機器	1FL	PAC-1				1		1912.98	9066	2600						

Memo 座標を指定して配置する場合は「Point(X)(Y)(Z)(必須)」を入力します。 部屋に配置する場合の項目と座標を指定して配置する場合の項目が混在している場合は、 部屋の項目が優先されます。

● 補足説明

・「部材」が"空白"の場合、「Size(X)(Y)(Z)」に入力した大きさで直方体のユーザー部材を作成し、配置します。

・「部材」「Size(X)(Y)(Z)」が"空白"の場合、サイズ50の立方体でユーザー部材を作成し、配置します。

機器の自動配置

機器を配置する図面(部屋の設定をした図面)を開きます。 (参考ファイル:(B)図面-自動配置(サンプル事務所)・部屋作図済(CSV).reb)

1 [機器器具]タブ-[自動配置]コマンドをクリックします。



2「CSV形式ファイル」を選択し、[開始する]をクリックします。

○ 機器表(データリンク) 2				
ライブラリ	サンブル事務所	\sim	💜 開始 9 つ 🔻	
● CSV形式	ファイル			
		配置		

3 [開く]ダイアログより、「自動配置(CSV_部屋).csv」を選択し、[開く]をクリックします。

〇〇 日本 〇〇 日本 〇 日本 〇 日本 〇日本 〇 日本 〇 日本 <br< th=""><th></th><th></th><th></th><th>×</th></br<>				×
← → ~ ↑ <mark>·</mark> → PC	> Windows(C:) > ユーザー > 機器の自動	配置 ~ ひ	機器の自動配置の検索	م
整理 ▼ 新しいフォルダー				
🗲 ሳイック アクセス	名前 ^	更新日時	種類り	サイズ
	🕼 自動配置(CSV_部屋) .csv	2018/10/01 18:39	Microsoft Excel CS	1 KB
 PC 				
ファイル	名(<u>N</u>): 自動配置(CSV_部屋).csv	~	CSV (カンマ区切り) 開く(<u>O</u>)	.csv) 〜 キャンセル

◀ [機器器具の自動配置]ダイアログに配置される機器数が表示されます。[OK]をクリックします。



● 補足説明

CSV作成時に[機器番号]を入力すると部材情報に反映されます。

	A	В	С	D	E	F	G	н	I.
1	部材	レイヤー	基準フロ	機器番号	名称	型番	部屋名	台数	配置高さ
2	PartsID¥2-03-03-06-001¥100¥80	空調機器	1FL	PAC-1			事務室	12	天井
3	PartsID¥2-03-03-03-001¥103¥28形	空調機器	1FL	PAC-2			廊下	2	天井
4	PartsID¥2-03-03-03-001¥103¥28形	空調機器	1FL	PAC-3			湯沸し室	1	天井
5	PartsID¥2-03-03-01-001¥103¥140型	空調機器	1FL	PAC-4			会議室	1	天井
6	PartsID¥2-03-03-03-001¥124¥280形	空調機器	1FL	PAC-5			空調室	1	床
7	PartsID¥2-03-04-11-001¥101¥100SUC	空調機器	1FL	EF-1			WC·W	1	天井
8	PartsID¥2-03-04-11-001¥101¥100SUC	空調機器	1FL	EF-2			WC·M	1	天井



(参考)CSVファイル作成時の入力事項

タイトル	内容
部材	「部材ID」「単線記号のパス」「電気単線記号のパス」「ライブラリのパス」を指定します。 システム部材、ユーザー部材:PartsID¥プロパティの[識別情報][部材ID] 単線記号:Symbol¥タブ名¥リスト名¥単線記号名 電気単線記号:ElectricSymbol¥タブ名¥リスト名¥単線記号名 ライブラリ:Library¥ライブラリシート名¥ライブラリグループ名¥ライブラリ名 ※シートのすべてのグループから最初に一致するライブラリを探します。 "空白"の場合、Size(X)、Size(Y)、Size(Z)の大きさで、ユーザー部材を作成し、配置します。
レイヤー	レイヤー名を指定します。 "空白"またはみつからない場合、「ライブラリ」は登録されているレイヤーを使用します。 「ライブラリ」以外は「部材」レイヤーを使用します
基準フロア	配置する「基準フロア」を指定します。部屋に自動配置する場合、必須の項目です。 "空白"の場合、Point(Z)から一番近い下のフロア、なければ上のフロアを使用します。
機器番号	配置する部材の「機器番号」を指定します。"空白"の場合、機器番号は空のままです。
名称	配置する部材の「名称」を指定します。"空白"の場合、元の名称のままです。(P.17補足説明参照)
型番	配置する部材の「型番」を指定します。"空白"の場合、元の型番のままです。
部屋名	配置する「部屋名」を指定します。部屋に自動配置する場合、必須の項目です。
台数	配置する「台数」を指定します。部屋に自動配置する場合、必須の項目です。
配置高さ	部屋に配置する高さを指定します。「天井」「床」のどちらかを指定します。 "空白"の場合、「床」で配置します。
Point(X)(Y)(Z)	配置する「X座標」「Y座標」「Z座標」を指定します。 座標で自動配置する場合、必須の項目です。
Normal(X)(Y)(Z)	配置する「上向きのX単位ベクトル」「上向きのY単位ベクトル」「上向きのZ単位ベクトル」を指定し ます。機器の向きを指定する場合、必須の項目です。
Vector(X)(Y)(Z)	配置する「横向きのX単位ベクトル」「横向きのY単位ベクトル」「横向きのZ単位ベクトル」を指定します。機器の向きを指定する場合、必須の項目です。
Size(X)(Y)(Z)	配置する部材の「サイズX方向」「サイズY方向」「サイズZ方向」を指定します。 "空白"の場合、50のサイズで立方体のユーザー部材を作成します。

● 補足説明

部材

・[部材ID]

機器の[プロパティ]-[識別情報]-[部材ID]

パッケージェアコン		~
田共連		
出 ナサイン		Ę
□ 刀人タム		1
⊞ サイスとルート		
出設材情報		
田 接続先の親の整		r G
田宙鉄		그
⊞ スペース		8
田 拾い集計		ĨŇ
田 部材パラメータ		
∃ 接続口情報		
団 書式付き文字列		14
⊞ 幾何情報		Ù
□ 盞別情報		7
GUID	3Ofz_j_qP3EBJ2BC4XAR3m	×
要素名	パッケージェアコン	<u>ت</u>
要素ID	129228	
外部参昭ID	0	18
部材ID	2-03-03-06-001¥100¥80	\$1
RebroGenuine	(\$()	- S
		17





・[電気単線記号のパス]



・[ライブラリのパス]



Normal(X)(Y)(Z)/ Vector(X)(Y)(Z)



4.機器の再配置

自動配置後、部屋内に均等に機器を配置し直します。

[自動配置後] [再配置後] Ħ ⇔ F -撼 田 **T** 第語室 (238.8 m²) 事務章 (236) ⁽¹¹⁷ 0 0

1 [機器器具]タブ-[再配置]をクリックします。



Memo
[再配置]コマンドは[施工モード]の場合は[電気][機器器具]タブ、
[設計モード]の場合は[配管][ダクト][電気][機器器具]タブから起動できます。

2 リボンで再配置する横と縦の個数を選択します。

「配置範囲を座標指定する」「均等割り付け」にチェックを入れます。





3 再配置したい機器を選択します。コンテキストメニューから[確定]またはEnterキーを押します。

4 配置する範囲を対角の2点で指定します。

